

英士朗、柔道・斉藤と体格同じ

日本の「お家芸」である柔道の混合団体に熱中しました。友人の結婚式の2次会の会場のテレビで柔道が放送されていました。決勝が始まるとみんなが画面にくぎ付けで、パブリックビューイングをしている気持ちになりました。

斉藤にジャージも貸す話も



かったです。序盤は日本が優勢でしたが、後半で巻き返されてしまいましたね。

とても惜しかったです、最後まで闘う姿はカッコいいです。メダル獲得だけでも十分すごいことなのに、最後の選手インタビューの涙がつかったです。

全部屋から

「ありゃー」

英士朗さんとその時間にLINE（ライン）をして

いました。選手村の日本選手団の拠点で、みんなが柔道を応援していたそうです。決勝で負けが決まった瞬間、全部の部屋から「ありゃー」と聞こえたりして

日本チームが一番団結して応援していたみたいです。

柔道男子100キロ超級の斉藤立選手が日本選手団の公式ジャージを日本に忘

れてしまい、個人戦で表彰台に上れた場合は、体格が似ている英士朗さんのジャージを貸すという話になっていったようです。サイズが大きいから、手配もすぐには難しいですね。ただ混合団体の表彰式で斉藤選手が着ていたジャージは英士朗さんではなく、別に用意されたものでした。

再会喜ぶ

再会喜ぶ

英士朗さんは以前から男子やり投げのディーン元気選手とよく筋トレの話をしていたので、パリでの再会を喜んでいました。投てきの選手はウエイトリフティングが大好きで、よく話しかけられるそうです。他の選手たちと交流を持てるのは良いですね。

の選手2人と、ウエイトリフティング代表の宮本昌典選手と4人で生活をしていると聞きました。